

はじめての おたんじょうび

令和7年8月生まれ

西山 まつり
ちゃん
(菅田町菅田)



神田 げんき
ちゃん
(新倉)



平田 さな
ちゃん
(菅田町宇津)



広報おおず10月号に掲載する**令和7年10月生まれのお子さん**を募集中です。
たくさんのご応募をお待ちしています！

【募集内容】

「広報おおず」に掲載するお子さんの全身写真（写真データ）

【募集期間】

満1歳の誕生日の属する月の前々月25日まで（必着）
〈応募締め切り〉 8月25日(火)必着

【応募方法】

入力フォーム（えひめ電子申請システム）から応募してください。

※お子さんの写真は、切り抜いて掲載しますので、全身が写った写真を提出してください。



詳しくは市ホームページ
をご覧ください



入力フォーム

【スイカのシャーベット】



材 料

スイカ（種と皮を取り除いたもの）	約500 g
ハチミツ（または砂糖）	大さじ3
レモン汁	小さじ1

作り方

- ① スイカは皮と種を取ってから一口大に切り、フォークなどでつぶす。
- ② ハチミツ（または砂糖）、レモン汁を入れてよく混ぜる。
- ③ バットに流し入れてラップをかけ、冷凍庫で冷やす。
- ④ 周りが固まりだしたら（約1時間半）、一度取り出し、フォークで全体をざっくりと混ぜ、再びラップをして冷凍庫で3時間ほど凍らせる。
- ⑤ 器に盛り付ける。

スイカの栄養

みずみずしいスイカは水分が多く、体内の老廃物を排出するのに役立ちます。スイカに含まれるカリウムには、むくみ予防や疲労回復、利尿作用があり、夏バテ解消に効果が期待できます。また、βカロテンやリコピンを含み、体のサビを落としたり、髪の毛や目を紫外線から守ります。体内にこもった余分な熱を外に逃がす役割もあるため、暑い夏の日のおやつや食後のデザートにぴったりです。



【レシピ提供：健康増進課】

CDO補佐官 鈴木邦和の
DXのすゝめ

第42回



既存の物流を根本から覆す存在として、世界で実稼働しているのが「ドローン宅配」です。例えば、ルワンダなどのアフリカ諸国では、AIで自律飛行するドローンが血液や医薬品を数十分で投下し、命を救うインフラとして定着。アメリカでも大手小売店が参入し、注文からわずか15分で日用品を庭先まで届けるサービスが始まっています。

これまで普及の壁はコストでした。安全確保の person 費がかさみ、1配送に数千円を要していたためです。しかし現在、AIによる自律飛行技術の進化和法規制の緩和が進み、1人のオペレーターが20機以上を同時に管理できる体制が整いつつあります。米国の調査機関は、これにより将来的に1配送あたりのコストが数百円程度まで下がると試算しています。

ドローン宅配はすでに実証実験を終え、いかに安く安全にサービスを拡大するかという段階に突入しています。みなさんの家にドローンで荷物が届く日は、そう遠くないのかもしれません。

文化財

戸田勝隆文書
大洲市指定有形文化財（古文書）
大洲市立博物館所蔵



江戸時代のこの文書は、天正15年（1587）9月付で、大津（現在の太田）城主の戸田勝隆（?～1594）から、武井宗意（生没年未詳）に宛てた書状で、喜多郡土谷山村（大洲市豊茂あたり）180石の下代官を命じたものです。

戸田勝隆は豊田秀吉に仕えた武将で、この年に宇和・喜多両郡を与えられ、以後7年間にわたり治めました。この間、領内の検地を進め、旧在地領主を家臣団に編入するなどの一方で、宇和の領主であった西園寺公広を謀殺するなどの弾圧も行いました。

この書状では、武井宗意に対し百姓の年貢をしつかり取り立て、ひいきせず、米価の動向を見極めて、より高く売るように指示するなど、勝隆の領国支配の一端をうかがい知ることができます。

また、数少ない勝隆の直筆書状という点でも大変貴重な史料といえます。（昭和56年3月7日指定）